

令和6年度 学費等諸費一覧(予定)

- 総合学科はダブルスクール制度です。
- 未来高等学校の普通教育に関する科目と専修学校インターナショナルデザインアカデミー高等課程(以下IDA高等課程)の専門教育に関する科目の両方を同時に学びます。
- 入学許可書・学生証・卒業証書などが2つずつ得られ、ダブルスクールにより2つの学校を同時に卒業できます。

1. 入学金120,000円(IDA高等課程100,000円/未来高等学校20,000円) ※入学時のみ
※他校等との併願者 他校合否発表後に本校への入学を辞退する場合でも返金しません。
2. 授業料 年間480,000円
・本校は高等学校等就学支援金適用校です。
・高等学校等就学支援金制度・・・教育費負担を軽減できる制度はP18をご覧ください。
該当する場合の支給額 118,800円～396,000円
3. 単位料 年間210,000円(予定)
・未来高等学校の単位料は1単位10,000円です。
・コース、学年の時間割によって変動があります。
4. テキスト・教材・検定料・行事・実習費について(以下補助活動費とします)
・学年ごとに発生し、金額はコースによって異なります。
・スポーツコースの部費は実習費に含まれます。
・高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)教育負担を軽減できる制度はP18をご覧ください。
該当する場合の給付額 52,600円～152,000円
※公務員・特進クラス受講の場合、別途テキスト料をご負担ください。
5. 制服、各種証明書の発行手数料、遠征費、ユニホーム代等は補助活動費に含まれていません。
6. 令和6年3月29日(金)までに入学辞退を申し出た方については、所定の手続きにより、納付済み授業料(選考料及び入学金を除く)を返還いたします。
ただし、その時点までに、入学準備のため既に注文・購入された物品に伴う補助活動費に関しては、支払い義務が発生します。
7. 学費サポート、支援金や給付金制度の詳細について体験授業、学校説明会にて説明いたします。

学費支援制度 ～早期申込特典～(学費3万円免除)について

- ・本校への入学を強く希望している者に経済的支援を行う制度です。推薦入試受験希望者を対象としています。
※合否を判定する入試制度ではありません。
- ・申込者は全員対象
- ・詳細は体験授業、学校説明会にて説明いたします。

奨学生について

原則、推薦入試期間に出願した志願者の中から勉学の意思が強く他の模範となる優秀な生徒を奨学生として採用いたします。

1. 内容

- 奨学金…国の就学支援金制度と調整の上、最高で年額授業料(IDA高等課程)を給付します。
- ※奨学生に採用された場合でも高等学校等就学支援金(P18)は適用されます。
- ※国の就学支援金制度の内容が変更となる場合:奨学金制度の内容の一部変更が加わる場合があります。

2. 選考方法

- 本校は推薦入試選考志願者の中から以下の項目の審査を行い採用します。
- (1)選考(面接)結果
 - (2)目標進路に向けて3年間努力するという勉学の意思
 - (3)調査書
- 以上を含め、アドミッションポリシーに基づき総合的に採用を判定します。

3. 出願書類

- (1)出願書類一式 (2)奨学生志願書(様式4) (3)入学確約書(様式7)

4. 選考日

入試選考日

5. 選考結果

入試合否発表日

6. 支給日

令和6年5月末

7. 更新について

毎年面接を実施します

8. 採用人数

若干名

高等学校の支援制度や給付金について

高等学校等 就学支援金制度

返済不要

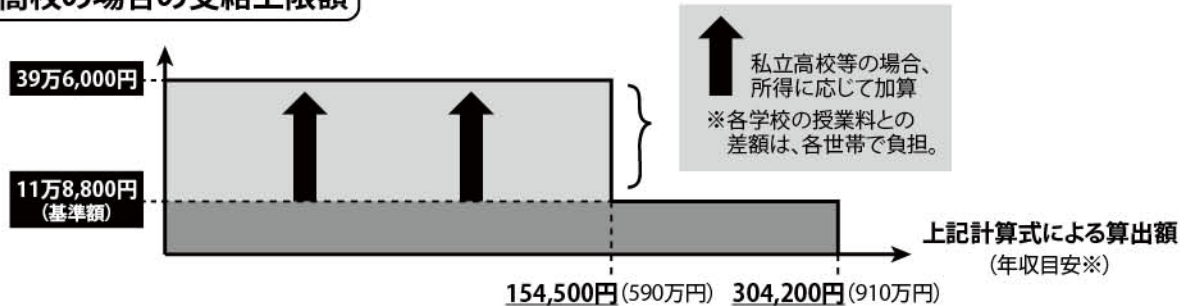
家庭の状況にかかわらず、全ての意志ある高校生が安心して勉学に打ち込める社会を作るため、生徒に、授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、**家庭の教育費負担を軽減する制度**です。

- ・年間基準額は118,800円です。
- ・返済は不要ですが、必ず所定の手続きが必要です
- ・偽りや不正な手段により就学支援金の支給をさせた場合は罰則の対象になります

手続き	入学時（4月頃）、マイナンバーカードを利用し、オンラインより受給資格の申請をします。毎年7月頃収入状況届を申請します。
制度の対象	学校が就学支援金を充てることができるのは、正規の生徒の授業料のみです。（科目履修生・聴講生は対象ではありません） 入学金・教科書代や修学旅行費等、授業料以外の学費は対象とはなりません。
対象	高等学校等を既に卒業したことがある生徒や、修業年限を超えて在学している生徒は支給の対象とはなりません。
受給時期	第2回学費に充当します。期日内の申請に間に合わない場合、充当前の学費を納入して頂きます。納入時期：11月

- (1) 国公立高校に通う生徒：公立高校授業料相当額（年額11万8,800円）
国公立高校は授業料負担が実質0円になります。
- (2) 私立高校等に通う生徒：（年額最大39万6,000円）
下図のとおり、所得に応じて支給額は変わります。

全日制高校の場合の支給上限額



※年収目安は、保護者2人・高校生・中学生の4人家族で、保護者の一方が働いている場合の目安であり、家族の人数や年齢、働いている人の人数等で、実際に対象となる年収目安は変わるのでご注意ください。

対象となる方の判定基準

●次の計算式（両親2人分の合計額）により判定

【計算式】市町村民税の課税基準額 × 6% - 市町村民税の調整控除の額
※政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する。

上記による算出額 < 154,500円 (154,500円以上) → 支給額：最大 396,000円

< 304,200円 → 支給額：118,800円

ご自身の課税標準額などはマイナポータルで「あなたの情報」から確認できます。（マイナンバーカードが必要です。）

マイナポータルHP



沖縄県 高校生等奨学給付金 奨学のための給付金

返済不要

全ての意志ある高校生が安心して教育を受けられるよう、授業料以外の教育負担を軽減するため、高校生等がいる低所得世帯を対象に支給されます。

対象	親権者全員が沖縄県内に在住している、生活保護世帯 住民税所得割非課税の世帯が対象		
受給額	世帯区分		支給額（予定）
	生活保護（生活扶助／高等学校等就学費）受給世帯		52,600円
	住民税所得割 一人目の私立高校生等		137,600円
	非課税世帯 15才以上 23才未満の扶養されている		
	（上記の場合を除く） 兄弟姉妹がいる二人目以降の私立高校生等		152,000円
受給方法	書類提出締切日7月末日（予定）までに学校に提出。結果の通知は後日沖縄県より届きます。		

受給時期

12月下旬ごろ、沖縄県より直接支給されます

安心して進学するための学費サポートについて

奨学制度

■KBC学園校友会 奨学制度

経済的な支援を希望する生徒に対して、2・3年生の学費の一部を支給することにより、当該生徒を奨励することを目的とした奨学制度です。(年額50,000～100,000円の免除)KBC学園校友会は学園グループ卒業生で構成されています。

無利子タイプ

ご案内

- ① 基本的に奨学金の重複は出来ません
② 制度内容に変更が出る場合がありますので下記連絡先までお問い合わせください

公益財団法人

高校育英貸与奨学金

沖縄県国際交流・人材育成財団

お問い合わせ先

本校

0120-784-361

1. ご利用いただける方	●本校に入学・在学される方 ●中学校3年間の成績評定平均3.0以上 ●勉強意欲がある、奨学生としてふさわしい生徒であること ●当財団の定める収入基準額を下回ること		
2. お申込先	予約：在学している中学校 通常：インターナショナルデザインアカデミー高等課程		
3. 申込期間	【予約】中学校3年次4～9月頃 ※学校によって期間短縮あり 【通常】本校入学後4月申込		
4. 修学支援奨学金（一括貸付）	220,000円	5. 月 額	自宅通学 3万円 自宅外通学 3万5千円
6. 金 利	無利子	7. 送金方法	年3回(7月・10月・1月)に分けて振込 ※第1回目は7月25日予定
8. 貸与期間	入学から卒業まで（留年の場合は貸与なし）		
9. 返還期間	卒業後半年～10年以内（月々払い・半年払い・1年払いから選択）		
10. 保 証 人	連帯保証人（父又は母）・保証人（別世帯の方）		
11. 申込時に必要な書類	①申込用願書 ②住民票謄本（本籍地記載） ③所得証明書 ④生徒名義の通帳コピー ※別途必要な書類提出がある可能性があります。		
WEB情報	沖縄県国際交流・人材育成財団 検 索		

社会福祉法人

面談あり

家庭訪問あり

沖縄県社会福祉協議会

お問い合わせ先

沖縄県社会福祉協議会

☎(098)887-2000

1. ご利用いただける方	●本校に入学・在学される方 ●世帯収入が一定の所得以下で、他より必要な資金の融資を受けることが困難である ※低所得世帯		
2. 就学支度資金	50万円以内	3. 月 額	3万5千円

面談あり

家庭訪問あり

母子・寡婦福祉資金貸付金

お問い合わせ先

各市町村役所

児童扶養担当窓口

1. ご利用いただける方	●本校に入学在学される母子・父子家庭・父母のない児童・寡婦が扶養する子		
2. 就学支度資金	自宅通学 41万円 自宅外通学 42万円	3. 月 額	自宅通学 4.5万円 自宅外通学 5.25万円

教育ローン

教育ローンのご相談・お申し込みは、各金融機関窓口にてお願い致します。

■金融機関名および当校提携ローン

【各種金融機関】(株)沖縄銀行 / (株)琉球銀行 / (株)沖縄海邦銀行 / 沖縄振興開発金融公庫 / JAおきなわ / 沖縄労働金庫
【KBC学園グループ提携ローン】(株)ジャックス / (株)オリエンコーポレーション / (株)OCS